

令和8年4月吉日

保護者の皆様へ

津島市PTA連合会
津島市教育委員会
津島市小中学校長会

児童生徒のスマートフォン・インターネットの利用について

保護者の皆様におかれましては、PTA活動並びに津島市学校教育に、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、スマートフォンなどのインターネット接続機器の利用が広がり、児童生徒の間にも深く浸透してきました。そして、さまざまな問題も起こっています。

児童生徒の安全を第一に、ご家庭で、スマートフォンなどのインターネットの使い方を話し合っていたいただくことは、今、求められている重要な課題です。

津島市では、PTA連合会・教育委員会・小中学校が協働し、情報化社会を安全に過ごすための環境づくりをめざし、年度の初めに、本資料を配付することとしました。

児童生徒の健全育成に向けて、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

ご家庭で話し合しましょう！

1 家庭内のルールを決めましょう

睡眠不足等の健康問題、多額の使用金額、知らない人との関係、勉強への悪影響などは、スマートフォンに依存しすぎたり、使い方のルールがなかったりしたことが原因となっていることが多いと言われています。

使う時間や、使い方について、家庭内でのルールを作りましょう。

例えば、午後9時以降は保護者が預かるというルール。

例えば、一日にスマホを利用する時間は、〇時間というルール。

使ってよいコンテンツなどは〇〇だけというルール。

話し合いながらルールをつくっていくことで、お子さまが、スマホの危険性に気づき、さらに、自らの生活を見直すことができると思います。

2 「フィルタリングサービス」の設定を活用しましょう

フィルタリングは、お子さまに見せたくない情報をブロックしたり、インターネット上でトラブルを防いだりすることができます。

携帯電話会社などが提供する「フィルタリングサービス」を設定することで、お子さまの安全を守ることができます。

「どうして、このアプリやサイトを使ってはいけないのかな？」など、理由を一緒に考えることによって、お子さまの情報活用能力を育てていくことにもつながると思います。

スマホ・ネットの使い方を見直しましょう

スマホ使用で学力低下…？

長時間のスマホで、勉強時間が減っていませんか？

全国学力学習状況調査の児童生徒アンケートなどからも、スマホの使用時間が長い児童生徒は、短い児童生徒に比べて問題の正答率が低い傾向がみられます。

家庭で話し合い、スマホを使用する時間を決めましょう。

眠れない…それってネット依存？

スマホを夜遅くまで利用することが、体調不良につながる事例報告があります。睡眠不足で生活のリズムがくずれ、朝起きられない、授業に集中できないことも…ネット中心の生活になっていないか、今一度自分の生活を見直してみましょう。

その人は誰？…SNSには危険がいっぱい

Instagram@やFacebook@などのSNSは、世界中の人々が利用しています。

そこには「ウソつき」や「いい人の仮面をかぶった悪い人」もいます。SNSでの出会いから犯罪に巻き込まれるケースもあります。十分に注意が必要です。

ネットでの悪口や暴言…それは「いじめ」では？

ネットへの書き込みで、まわりの人たちとのトラブルになっていませんか？

人を傷つけるような書き込みは、深い悲しみをひきおこします。「いじめ」にもつながる行為であり、決して許されるものではありません。人を傷つけるような使い方は、絶対にしてはいけません。

ぜったいダメ！ 面白半分の投稿

一度ネットに上がった情報は「デジタルタトゥー」とも呼ばれ、永遠にコピーがくり返され、完全に削除することは不可能だと言われています。面白半分で投稿した画像や文章が、取り返しのつかない大きな事件に発展することもあります。絶対にやめましょう。

そんなつもりじゃなかったのに…多額請求が

無料と書いてあったゲームサイトにアクセスして高額な請求をされたり、安いゲームをいくつも購入しているうちに驚くような金額になっていたりするトラブルが多発しています。気軽な気持ちでアクセスしないようにすることが大切です。

無料アプリから個人情報が盗まれる…？

アプリのなかには(特に無料アプリ)は、スマートフォンの位置情報や電話番号、メールアドレスなどの利用者の個人情報を吸い取ってしまう悪質なものがあります。

自分、家族や友だちの情報を守るために、公式サイトからのダウンロードや、利用規約や同意事項、個人情報の扱いをよく読んでから利用することを心がけましょう。

生成AIとの関わり方は…？

様々な場面で生成AIに触れる機会が増えています。利用する場合は、年齢制限や保護者の同意など利用条件を必ず確認するようにしましょう。

生成AIによって作り出されたものは、真偽が定かではないもの、他者の著作権などを侵害するものが含まれる可能性があります。全てを信用するような利用は避けましょう。また、情報が流出する可能性もありますので、個人情報は絶対に入力してはいけません。